

岸田総理発アリエフ大統領宛祝辞

日本とアゼルバイジャン共和国との外交関係樹立30周年という節目に当たり、心からお祝い申し上げます。

アゼルバイジャン独立後の外交関係樹立以来、両国は、政治、経済、文化等の幅広い分野で交流を積み重ねてきました。

1998年のヘイダル・アリエフ前大統領閣下の歴史的な訪日は、両国の友好関係発展にとって大きな一歩となりました。以来、ハイレベルの対話が続いていることをうれしく思います。

アゼルバイジャンは、地域の平和と安定の鍵を握る、日本の重要なパートナーです。本年の外交関係樹立30周年を契機として、両国民の絆が更に深まることを期待するとともに、今後とも二国間の良好な関係を一層緊密なものにするため、閣下と連携していく考えです。

閣下の御健康と御活躍並びに貴国民の御繁栄と御多幸を祈念いたします。

令和4年9月7日
日本国内閣総理大臣 岸田文雄

アゼルバイジャン共和国大統領
イルハム・アリエフ 閣下